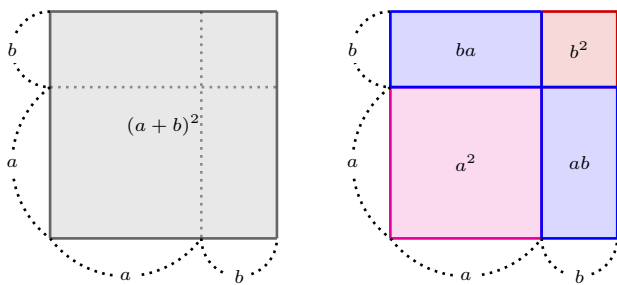


例 15 展開公式 $(a+b)^2 = a^2 + 2ab + b^2$ を以下の図形を用いて説明する。

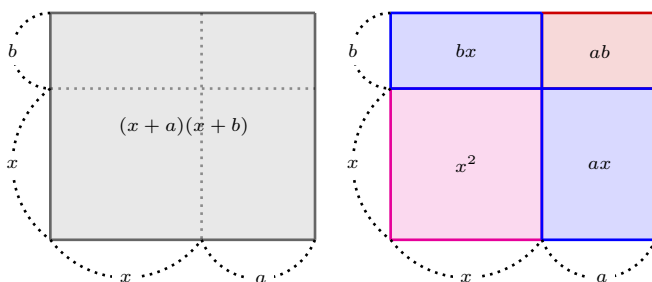


右と左の図形は、いずれも 1 辺の長さが $(a+b)$ の正方形である。左の図形は正方形全体の面積が $(a+b)^2$ であることを示している。

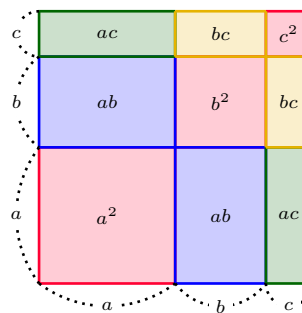
一方で右の図形は、正方形を、 $a \times a$ 、 $a \times b$ 、 $b \times a$ 、 $b \times b$ の 4 つの四角形に分割している。面積が等しいので、以下の公式が成り立つ。

$$(a+b)^2 = a^2 + 2ab + b^2$$

問 15 展開公式 $(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$ を以下の図形を用いて説明せよ。



例 16 下の図形を用いて $(a+b+c)^2$ を展開せよ。



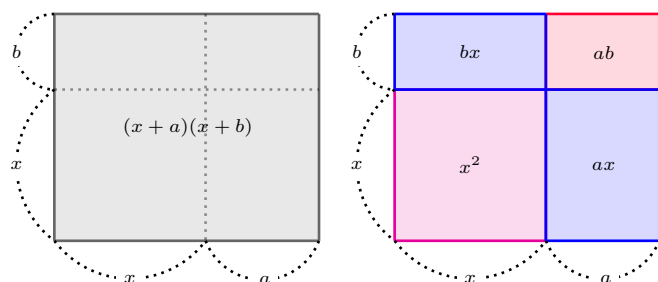
問 16 図形を用いて $(a+b+c+d)^2$ を展開せよ。

例 17 $(a+2b-c)^2$ を展開せよ。

問 17 $(x-y+3z)^2$ を展開せよ。

++*+*+*+*+ 【解答】 *+*+*+*+*+*+

問 16



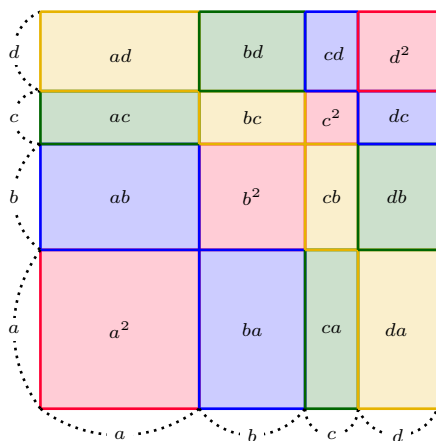
右と左の図形は、いずれも横 $(x+a)$ 、縦 $(x+b)$ の長方形である。左の図形は長方形全体の面積が $(x+a)(x+b)$ であることを示している。

一方で右の図形は、長方形を、 $x \times x$ 、 $x \times a$ 、 $b \times x$ 、 $a \times b$ の4つの四角形に分割している。面積が等しいので、以下の公式が成り立つ。

$$(x + a)(x + b) = x^2 + (a + b)x + ab$$

例 16

$$\begin{aligned} & (a+b+c)^2 \\ &= a^2 + b^2 + c^2 \\ & \quad + 2ab + 2bc + 2ca \end{aligned}$$



$$\begin{aligned} & (a+b+c+d)^2 \\ &= a^2 + b^2 + c^2 + d^2 \\ &\quad + 2ab + 2ac + 2ad + 2bc + 2bd + 2cd \end{aligned}$$

例 17

$$\begin{aligned}(a + 2b - c)^2 &= a^2 + (2b)^2 + (-c)^2 \\ &\quad + 2a(2b) + 2a(-c) + 2(2b)(-c) \\ &= a^2 + 4b^2 + c^2 \\ &\quad + 4ab - 2ac - 4bc\end{aligned}$$

問 17

$$\begin{aligned}(x - y + 3z)^2 &= x^2 + (-y)^2 + (3z)^2 \\ &\quad + 2x(-y) + 2x(3z) + 2(-y)(3z) \\ &= x^2 + y^2 + 9z^2 \\ &\quad - 2xy + 6xz - 6yz\end{aligned}$$